

平成24年度病害虫発生予報第3号(6月予報)

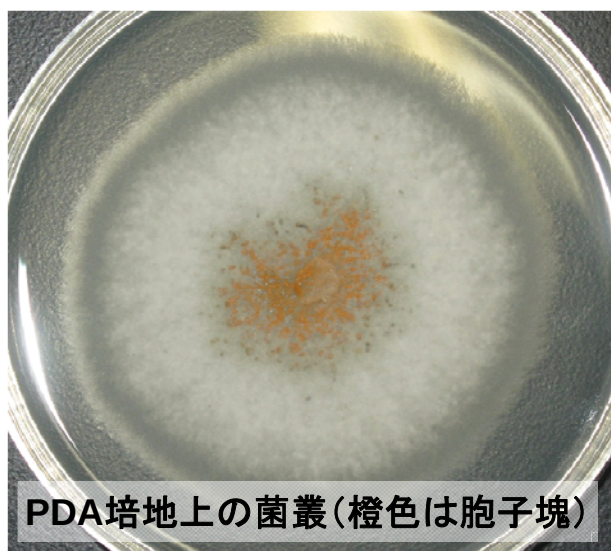
＜お知らせ＞トウガン果実軟腐症(*Erwinia carotovora*)対策についてのコラムがあります(14ページ参照)。

今月のトピックス

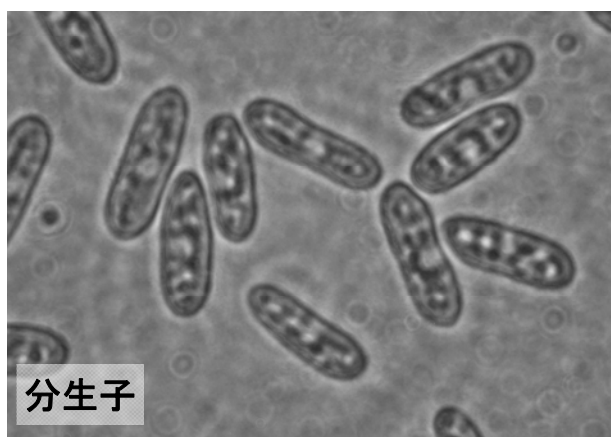
炭疽病(ドラセナ)

学名 : *Glomerella cingulata*

葉の病斑



PDA培地上の菌叢(橙色は孢子塊)



分生子

生態と被害

本病はドラセナ類の栽培における重要病害であり、年間を通して葉に発生する。古い葉に特に多い。初め葉先または葉縁に褐色、円形～不整形の枯死斑点を生じ、次第に拡大し、進行すると葉先から枯れる。分生子は無色、単胞で、長楕円形～円筒形、真直、 $15\sim 20\times 4\sim 7.5\mu\text{m}$ 。適温は、 $25\sim 30^{\circ}\text{C}$ 。おもな感染は分生子によるもので、雨やかん水の飛沫とともに飛散し、伝搬とまん延を繰り返す。分生子は罹病残渣内で生存できる。また、子嚢孢子は空気伝染する。寒害や日焼け痕に感染しやすい。多犯性で、パパイヤ、チャ、イチゴなどの他の作物へも被害をおよぼす。

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

平成24年6月1日
沖縄県病害虫防除技術センター